

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 7 年 2 月 17 日(2025.2.17)

【公開番号】特開 2024-27195(P2024-27195A)  
【公開日】令和 6 年 2 月 29 日(2024.2.29)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-038  
【出願番号】特願 2024-7206(P2024-7206)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 13/795(2014.01)

10

A 6 3 F 13/69(2014.01)

A 6 3 F 13/79(2014.01)

A 6 3 F 13/798(2014.01)

【F I】

A 6 3 F 13/795

A 6 3 F 13/69 5 2 0

A 6 3 F 13/79

A 6 3 F 13/798

【手続補正書】

20

【提出日】令和 7 年 2 月 6 日(2025.2.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータを、

プレイヤーが対戦ゲームに使用するデッキを管理するデッキ管理手段、

30

前記デッキを使用する対戦ゲームにおいて、前記プレイヤーの対戦実行回数が所定数以下である場合、前記プレイヤーと第 1 種別の対戦プレイヤーとをマッチングし、前記プレイヤーの対戦実行回数が前記所定数を超える場合、前記プレイヤーと第 2 種別の対戦プレイヤーとをマッチングするマッチング手段、

として機能させ、

前記第 1 種別の対戦プレイヤーは、限定されたデッキレベルのデッキを使用するプレイヤーであり、

前記第 2 種別の対戦プレイヤーは、限定されないデッキレベルのデッキを使用するプレイヤーである、

プログラム。

40

【請求項 2】

前記第 1 種別の対戦プレイヤーは、前記プレイヤーが使用するデッキのデッキレベルよりも低いデッキレベルのデッキを使用するプレイヤーであり、

前記第 2 種別の対戦プレイヤーは、前記プレイヤーが使用するデッキのデッキレベルよりも高いデッキレベルのデッキを含むデッキを使用するプレイヤーである、

請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 3】

前記第 2 種別の対戦プレイヤーは、抽選により選択されたプレイヤーである、

請求項 2 に記載のプログラム。

【請求項 4】

50

前記マッチング手段は、前記第 2 種別の対戦プレイヤーが使用するデッキを、前記他プレイヤーが登録したデッキからランダムに選択する、  
請求項 1 又は請求項 2 に記載のプログラム。

【請求項 5】

前記マッチング手段は、  
前記第 1 種別の対戦プレイヤーが使用可能な複数のデッキを、前記プレイヤーに提示し、  
前記プレイヤーが選択したデッキを使用した第 1 種別の対戦プレイヤーと、前記プレイヤーと、  
をマッチングする、  
請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 6】

プレイヤーが対戦ゲームに使用するデッキを管理するデッキ管理手段と、  
前記デッキを使用する対戦ゲームにおいて、前記プレイヤーの対戦実行回数が所定数以下である場合、前記プレイヤーと第 1 種別の対戦プレイヤーとをマッチングし、前記プレイヤーの対戦実行回数が前記所定数を超える場合、前記プレイヤーと第 2 種別の対戦プレイヤーとをマッチングするマッチング手段と、  
を備え、  
前記第 1 種別の対戦プレイヤーは、限定されたデッキレベルのデッキを使用するプレイヤーであり、  
前記第 2 種別の対戦プレイヤーは、限定されないデッキレベルのデッキを使用するプレイヤーである、  
ゲーム装置。

10

20

【請求項 7】

プレイヤーが対戦ゲームに使用するデッキを管理するデッキ管理手段と、  
前記デッキを使用する対戦ゲームにおいて、前記プレイヤーの対戦実行回数が所定数以下である場合、前記プレイヤーと第 1 種別の対戦プレイヤーとをマッチングし、前記プレイヤーの対戦実行回数が前記所定数を超える場合、前記プレイヤーと第 2 種別の対戦プレイヤーとをマッチングするマッチング手段と、  
を備え、  
前記第 1 種別の対戦プレイヤーは、限定されたデッキレベルのデッキを使用するプレイヤーであり、  
前記第 2 種別の対戦プレイヤーは、限定されないデッキレベルのデッキを使用するプレイヤーである、  
ゲーム管理装置。

30

40

50